

図書館だより 第2号

平成30年7月18日 図書館委員会

いよいよ夏休みが近づいてきました。

夏休みは読書の取れるとき。この機会に、長い小説やシリーズものをまとめて読んでみませんか。また、ちょっと気分転換したいときに、いろんなジャンルの本を読んでください。夏休み期間中は、特別に沢山の本が借りられます。是非、保護者会の後にも図書室を覗いてみてください。

本屋大賞図書が入りました。
読みにきてね。



速報

夏休みにたくさん本を読んでみませんか？

今年も夏季休暇中の長期貸出を行います。

本学の図書館には、資格、就職、趣味、ライトノベルなど、多岐にわたって所蔵しています。この機会に図書館を利用して英知を養いましょう。

- ◆貸出開始日 7月17日(火)
- ◆返却期限日 8月31日(金)
- ◆貸出冊数 10冊
- ◆マークが開館日・開館時間 9:30~16:00



夏休みの開館案内



	日	月	火	水	木	金	土
7月	15	16 海の日	17 基礎力診断テスト	18 保護者会	19 保護者会	20 終業式	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				
8月				1 登校日	2 オープンスクール	3 オープンスクール	4
	5	6	7	8	9	10	11 山の日
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31 始業式	

④ 大衆小説の文学賞吉川英治文学賞

吉川英治文学賞は、1967年に創設された文学賞です。「吉川英治賞」の対象作品は大衆小説。1980年から新人・中堅作家向けに「吉川英治新人賞」が作られたため、現在はベテラン作家が受賞することが多くなっています。

⑥ ツイートで投票！Twitter文学賞



Twitter文学賞とは、2011年に創立されたTwitter文学賞事務局が運営している文学賞です。

日本独自の賞で、一般のTwitterユーザーが、その年の新刊小説の中で、一番面白かったと思う作品をツイートして投票することで受賞作が決まります。本屋大賞や有名な文学賞とは一味違ったラインナップが楽しめます。

⑦ 「このミステリーがすごい！」大賞

この文学賞の最大の特徴は、なんとといってもその賞金額！大賞作品には、なんと1200万円という賞金が贈られます。対象はミステリー要素のあるエンターテインメント作品となっていますが、広義でのミステリーということ、一見ミステリー要素がないような作品も受賞することがある、懐の深い文学賞です。

知らなかった！ 正統派&ユニークな変わり種 文学賞8選！



優れた文学作品に贈られる文学賞。日本では芥川賞や直木賞などが有名ですね。近年では各出版社が独自に選出しているものや、ジャンル別の文学賞など、様々な文学賞が新たに創設されており、その数は把握できないほど！

その中から、歴史と権威のある正統派の文学賞を5つ、ユニークな変わり種の文学賞を5つ厳選してご紹介します。



① 新人賞の最高峰 芥川龍之介賞

命芥川龍之介賞、通称芥川賞は1953年に小説家 芥川龍之介氏を記念して作られた文学賞です。

受賞作品の発表は年に2回。対象者は無名もしくは新人の作家で、新聞や雑誌などに発表された純文学の短編もしくは中編小説から選ばれます。知名度の高い文学賞ですが、デビュー作で受賞することもあるため、いわゆる一発屋で終わってしまう作家も……。純文学の新人賞としては最高峰の賞です。

② 最も人気の文学賞！直木三十五

直木三十五賞、通称直木賞は1935年に小説家 直木三十五氏を記念して作られた文学賞です。人気や実力のある作家によって書かれた、エンターテインメント性の高い作品が選ばれるため、世間で最も認知度と人気が高い文学賞と言われています。

③ 純文学の最高峰！読売文学

読売文学賞は、1949年に読売新聞社が創設した文学賞で、「小説」「随筆・紀行」「戯曲・シナリオ」「詩歌俳句」「評論・伝記」「研究・翻訳」の6部門ある、国内で唯一の総合文学賞です。

受賞作品の発表は年に1回。過去1年に発表された作品の中から、最も優秀だと思われる作品に対して贈られているため、後に名作や傑作と謳われている作品が多く、純文学における最高峰ともいわれています。

⑤ 全国の書店員が売りたい本！本屋大

本屋大賞は、2004年にNPO法人・本屋大賞実行委員会によって創設された、比較的新しい文学賞です。

キャッチコピーは「全国書店員が選んだいちばん！売りたい本」。そのキャッチコピー通り、新刊を取り扱っている書店の店員のみが投票することができ、受賞作が決まります。対象は過去1年に刊行された日本の小説。ジャンルは問いません。歴史は浅いものの、権威のある文学賞と同じように注目されているので、新しい正統派の文学賞と言えるでしょう。

⑧ 小説家への登竜門！ネット小説大賞

ネット小説大賞は、通称なろうコンとも呼ばれている、2012年に創立された文学賞です。

日本最大級の小説投稿サイト「小説家になろう」に投稿されている小説から受賞作を選びます。プロ・アマ、年齢、ジャンルも問わず、完結していない作品でも応募できるので、誰でも気軽に応募することができる文学賞です。応募作の書籍化にも積極的で、前回の第5回コンテストでは、28作品が書籍化されたとのこと。まさに、小説家になるための登竜門的文学賞になっています。

これを機に、各文学賞の受賞作を読み比べしてみたいはいいかがですか？



特集 池井戸潤

岐阜県立加茂高等学校から慶應義塾大学文学部および法学部卒。1988年、三菱銀行（当時）に入行。1995年、32歳の時に同行を退職し、コンサルタント業のかたわら、ビジネス書の執筆や税理士・会計士向けのソフトの監修をしていた。ビジネス書の執筆業は順調だったが、テーマが限られていることから将来に不安を感じ始め、夢だった江戸川乱歩賞を目指し始める。

子どもの頃から、図書館にある国内外のミステリを読み漁る日々を送り、特に江戸川乱歩賞受賞作は必ず買って読むほどで、いつか自分で書きたいと作家を志すきっかけになった。

【文学賞受賞・候補歴】

1998年 - 『果つる底なき』で第44回江戸川乱歩賞受賞（最終選考での1度の落選を経て、1998年作家デビュー）

2000年 - 『M1』で吉川英治文学新人賞候補

2006年 - 『空飛ぶタイヤ』で第136回直木三十五賞候補、第28回吉川英治文学新人賞候補

2008年 - 『オレたち花のパプル組』で第22回山本周五郎賞候補

2010年 - 『鉄の骨』で第142回直木三十五賞候補、第31回吉川英治文学新人賞受賞

2011年 - 『下町ロケット』で第145回直木三十五賞受賞、第24回山本周五郎賞候補

【メディアミックス作品】

○テレビドラマ

果つる底なき（2000年 主演：渡辺謙）

覗く女 実況中継された連続殺人！（2002年主演：羽田美智子・船越英一郎、原作：『銀行狐』）

鉄の骨（2010年主演：小池徹平）

七つの会議（2013年：主演：東山紀之）：東山紀之）

半沢直樹（2013年：演：堺雅人、原作：『オレたちパプル入行組』『オレたち花のパプル組』）

ルーズヴェルト・ゲーム（2014年：主演：唐沢寿明）

花咲舞が黙ってない（主演：杏）

第1（2014年原作：『不祥事』『銀行総務特命』）第2（2015年原作：『銀行仕置人』『銀行狐』）

ようこそ、わが家へ（2015年主演：相葉雅紀）

下町ロケット（2015年：主演：阿部寛）

民王（2015年：主演：遠藤憲一・菅田将暉）

陸王（2017年：主演：役所広司）

○WOWOW連続ドラマ

空飛ぶタイヤ（2009年演：仲村トオル）

下町ロケット（2011年主演：三上博史）

株価暴落（2014年主演：織田裕二）

アキラとあきら（2017年主演：向井理・斎藤工）

○映画

空飛ぶタイヤ（2018年：主演：長瀬智也）

七つの会議（2019年公開予定：主演：野村萬斎）



【おすすめ小説ランキング】



1位：池井戸潤の直木賞受賞作『下町ロケット』

とある小さな町工場が自社で開発したロケットエンジンの技術を巡って大企業との戦いを繰り広げていく逆転サクセスストーリー。

佃製作所の社長の佃は取引先から来年から発注取引を終了することを宣告されて頭を悩ませていました。会社の役員共々その穴うめをどうするか明確な回答を得ないまま新たな問題が発生。競争相手から自社で開発したロケットエンジン技術がまさかの特許侵害で訴えられ、それとほぼ同時にその特許を譲って欲しいという大企業が現れて……。

人間性がよく出ている作品です。ぜひ一度そういうものに興味がある方は手にとってみてはいかがでしょうか。



2位：大企業の隠蔽体質と戦う中小企業社長の姿が熱い！

走行中のトレーラーから外れたタイヤが歩行者の母子を襲い、母親が亡くなってしまった事故。タイヤが外れてしまった原因は整備不良なのか、それともなにか別の理由があるのか……。2000年に発覚した三菱自動車工業の通常「リコール隠し事件」が題材。

事故の容疑者とされた運送会社の社長・赤松は、被害者からは門前払いをくらひ、警察からは追及され、大口の得意先から注文の取り消しが届き、資金繰り面で行き詰まってしまう。

映画館で上映中ですが、本を読んでから見るのもおすすめです。



3位：池井戸潤が大ブレイクした人気シリーズ！半沢直樹！

東京中央銀行にパプル期に入行した半沢直樹は、融資課長をしています。強引な融資を行った「西大阪スチール」が直後に倒産してしまい、半沢が調べたところ、粉飾決済のあとがあった。上司に媚を売らず、自らの信念は絶対に曲げない半沢の「やられたら、やり返す」という感情と行動力にすかっとします。ドラマとはまた違う魅力に溢れています。活字の迫力は素晴らしいです。描写もわかりやすく、人間の欲望や葛藤の表現が巧みです。どんなに追い詰められてもしっかりと跳ね返す半沢の大どんでん返し。倍返しではすまない原作の半沢直樹、ぜひその違いもお楽しみください。

4位：足袋作り100年の地方零細企業がランニングシューズ作りに挑む！『陸王』（集英社）

5位：経済×エンタメ！池井戸潤の真骨頂！『アキラとあきら』（徳間文庫）



6位：建設業界を立体的に描いた池井戸潤の作品！鉄の骨（講談社文庫）

中堅ゼネコン・一松組に入社して4年。大学の建築学科を卒業して、ずっと現場を担当してきた富島平太は、ある日業務課への異動を命じられました。まったくの門外漢でも業界自体や談合など、建設業の課題をよく理解できるように描かれています。異なる立ち位置のひとたちが、それぞれの立場の視点で物事をとらえ、物語を構築していく多角的なアプローチがなされています。さらにこの物語には業界に関わる人々の恋愛や家族事情まで細かに描写されており、厚みを持たせています。難しい展開ではなく、人間ドラマとしても読んで楽しめる作品です。